

学校教育目標『命を大切に、たくましく生きる心豊かな生徒の育成』 ○進んで学ぼう ○強い体力をつくろう ○礼儀を守り、責任をもとう	<今年度の研究目標> 「表現力をつける～子どもが表現できる授業づくり～」
---	---



保護者・地域とともに
令和6年度 1月発行 吹田市立第六中学校 吹田市穂波町16番1号
電話:6386-0812 FAX:6386-4815 HP <https://www.suita.ed.jp/school/jhs/05-dairoku/>

六中だより




【HP用QRコード】

新年のご挨拶

<保護者・地域の皆様へ>

新春の候、皆様におかれましては輝かしい新年をお迎えのことと存じます。

平素より、本校の教育活動に深いご理解と温かいご支援をいただき、誠にありがとうございます。皆様の支えにより、学校行事や日々の学びの場において、多くの成功と成長の瞬間を子どもたちと共に築くことができました。多くの行事において、皆様からの温かい応援が、子どもたちの創意工夫と努力を後押しし、子どもたちの大きな達成感へとつながりました。

教育は学校だけで完結するものではなく、家庭や地域との連携によってこそ、真の力を発揮します。子どもたちの未来を共に育てていければと考えております。

本年も変わらぬご支援とご協力を賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

<生徒の皆さんへ>

新しい年を迎えました。皆さんは、今年の目標を立てたでしょうか。この時期は、過去を振り返り、未来への新たな一歩を踏み出す「節目」として捉えることができる特別な時です。「節目」という言葉には、物事を見直し、次への準備をする大切な意味が込められています。このタイミングで自分自身の歩みを振り返り、新たな目標を立てることで、より充実した1年を過ごすことができると思います。ぜひ、何か目標をもって行動してください。応援しています。次に、思いを馳(は)せることを今年も大切にしてほしいと思います。忘れてならないのは、昨年1月に発生した能登半島地震です。9月の豪雨災害も重なり、現在も大変な思いをされている方も多くいます。あらためて亡くなられた方々、被害に遭われた方々に心から哀悼の意を表し、お見舞いを申し上げます。私たちにできることは、まず被災地の方々のことを心に留め、思いやる気持ちを持つことです。そして、困難に直面した人々に対して、少しでも力になれる行動を心掛けることが大切です。皆さんも日々の生活の中で、友達や家族、地域の方々と支え合うことを意識してみてください。その小さな積み重ねが、より良い社会をつくる力になります。そして、困難に直面したときにも、自分一人で抱え込まず、周囲と協力して乗り越えていけるようになるはずですよ。

新しい1年が希望に満ちたものとなるよう、共に前を向いて進んでいきましょう。今年も、皆さんの挑戦と成長を心から応援しています。

校長 須藤 渉

2024年から2025年へ変わりました。正月は高校まで過ごした故郷に帰り、懐かしい景色を見てきました。変わらない良さ。これも素敵です。しかし、それを尻目に社会はどんどん変化していきます。私は『最も強い者が生き残るのではない、最も賢い者が生き残るのでもない、唯一生き残るのは変化できる者である。』という言葉が大好きです。この言葉、すごい可能性を感じませんか?力は大人のほうが強いかもしれない。知識も大人のほうが多いのかもしれない。でも、先行きが不透明なこれからの社会で活躍していくのは、柔軟な考えを持ったあなたたちなのかもしれない。今から社会に出るまでの数年間で、様々な人に出会い、多くのことを知り、あらゆる変化に対応しながら一歩を踏み出せる人になってください。

教頭 船橋 壮

【今後の予定 ※あくまで現段階での予定です。変更があることをご了承ください。】

【1月の予定】	【2月の予定】
8日(水)3学期始業式	4日(火)新入生保護者説明会動画配信開始
9日(木)1,2年生 チャレンジテスト 3年生 実力テスト	10日(月)私立入試 前期生徒会 立候補開始
10日(金)月曜日の時間割に変更	11日(祝)私立入試
15日(水)地域あいさつ運動 全学年 45×5限	14日(金)特別選拔出願
17日(金)避難訓練 吹田市教育美術展(~21日)	17日(月)特別選拔出願
18日(土)中学生の主張大会	18日(火)3年生公立懇談 1,2年生学年末テスト
20日(月)2年生 実力テスト	19日(水)3年生公立懇談 1,2年生学年末テスト
22日(水)3年生 学年末テスト 1,2年生 50×5限	20日(木)3年生公立懇談 特別選抜
23日(木)3年生 学年末テスト 1,2年生 50×5限	学校徴収金(第5期)再振替日
24日(金)3年生 学年末テスト 1,2年生 50×4限 3年生 私立高校出願 クラブ紹介(5,6限:小学6年生対象)	21日(金)3年生公立懇談 特別選抜(実技)
30日(木)研究授業 45×5限	25日(火)3年生公立懇談
31日(金)学校徴収金(第5期)口座振替日	



【クラブ表彰!!】

<陸上部>

- 秋季三島地区中学校陸上競技大会
中学3年 3000m 第2位
中学2年 3000m 第2位
- 第78回大阪中学校総合体育大会 陸上競技の部
中学3年 3000m 第3位
中学2年 3000m 第3位
- 三島地区中学校 男子中学 駅伝大会
中学駅伝 第6区 第1位
- 吹田市長杯旗争奪 陸上大会
女子の部 800m 第2位
男子の部 800m 第1位
男子の部 1500m 第1位
男子の部 1500m 第3位
男子の部 3000m 第1位

<バドミントン部>

- 吹田市中体連秋季大会
バドミントン女子団体 優勝
女子ダブルス 優勝
女子シングルス 優勝
- 全日本中学生バドミントン選手権大会 大阪府予選
女子ダブルス 3位
女子シングルス 3位

<第35回伊藤園お〜いお茶新俳句大賞>

- 佳作
『赤い手にほおっと一息白い息』
- 佳作
『昼食が自由に選べる中学生』
- 佳作
『年賀状私はスマホ父はがき』

<第38回吹田市子ども科学作品展>

- 科学奨励賞 第1学年
1年
1年
1年
1年

<女子バレー部>

- 吹田市長杯旗争奪 秋季バレーボール大会
第3位 吹田市立第六中学校

<男子バレー部>

- 吹田市長杯旗争奪 秋季バレーボール大会
優勝 吹田市立第六中学校

【みんなの声が社会に届く】

こども家庭庁が実施している「こども若者★いけんぷらす(こども・若者意見反映推進事業)」の一環として、小学生から高校生年代を対象に、将来の社会や学校での学びの在り方について意見を聴取する「いけんひろば」が開催されます。ぜひ、応募してみてください!!

みんなの声をききたい

みなさんが願う人生や社会にするために、
学校でどんな学びが大切ですか？

学校での学習の目標や内容は、「学習指導要領」で定められています。学習指導要領はおよそ10年に一度のペースで作ります。今、新しい学習指導要領に作り変える取組が始まっています。学校での学びを通じて、みなさんにはこれからの人生・社会をつくるための大切な力を身に付けてほしいと思っています。

新しい学習指導要領を作るにあたり、「将来の希望」や「学校での学び」について、みなさんの意見を「こども若者★いけんぷらす」の「いけんひろば」できかせてください。

アンケート 回答には「こども若者★いけんぷらす」の**ぷらすメンバーへの登録**が必要です。

実施期間 1/14火 ~ 2/2日
全国どこに住んでいても、実施期間中ならいつでも回答できる!

開催方法 webアンケート **定員** 制限なし **対象** 小中高生年代

いただいた意見の活用方法

みなさんからいただいた意見は、国の報告書や会議資料などに記載され、公開されることがあります。

アンケートについてのご案内

- アンケートに答えるかどうかは自由です。
- アンケートの結果は、「いただいた意見の活用方法」以外の目的には使用しません。
- アンケートの結果は、誰がどのように答えたのか分からないように集計・整理してから公表します。

回答方法



答えるときのお願い

- 年代・性別・お住まいに関する質問に答えたくない方は、「回答しない」を選んでください。
- 自分の思う答えを書いてください。まちがった答えや、正しい答えはありません。
- アンケートで書いた意見は2月7日(金)までであれば、撤回できます。意見を撤回したいときは、できるだけ詳しく「〇〇と書いたけれど、撤回したい」と書いたメールを kodomo_iken@cfa.go.jp に送ってください。



← 【ぷらすメンバー】にはこちらのQRコードから登録できます。

みんなの声をききたい

参加者募集

みなさんが願う人生や社会にするために、
学校でどんな学びが大切ですか？

学校での学習の目標や内容は、「学習指導要領」で定められています。学習指導要領はおよそ10年に一度のペースで作ります。今、新しい学習指導要領に作り変える取組が始まっています。学校での学びを通じて、みなさんにはこれからの人生・社会をつくるための大切な力を身に付けてほしいと思っています。

新しい学習指導要領を作るにあたり、「将来の希望」や「学校での学び」について、みなさんの意見を「こども若者★いけんぷらす」の「いけんひろば」できかせてください。

オンライン 応募には「こども若者★いけんぷらす」の**ぷらすメンバーへの登録**が必要です。

1/27月 北海道・東北・中部地方にお住まいの方対象

1/28火 関東地方にお住まいの方対象

1/29水 関東地方にお住まいの方対象

1/30木 近畿地方にお住まいの方対象

1/31金 中国・四国・九州・沖縄地方にお住まいの方対象

時間 各回午後7時~9時

開催方法 オンライン (Webex)

対象 小中高生年代

定員 各回30名

※ 応募者がたくさんいた場合は抽選で参加者を選びます。
※ 年齢や地域バランス、参加回数等を見て調整することがあります。

参加までの流れ



青い字：小学校5年生~高校生だけにきく質問

みなさんにききたいこと

将来の自分・未来の社会について

- 将来(大きくなったら)、どんな自分(大人)になりたい?
- 将来(大きくなったら)、どんなことができるようになりたい?
- どんな社会をつくりたい? そのためにどんな力をつけたい?

学校の授業や教科書について

- 今までの授業で、ワクワクした授業・がっかりした授業はどんな授業?
- 自分の力をつけていくために、どんな授業がよい?
- 教科書のどんなページが好き? 「学びにくい」ところはある?
- どんな教科書になるといい?

先生からの評価・成績について

- 先生からどんなときにどんなことを言われるとやる気が出る?
- やる気が出るには、どんな成績のつけ方がいい?

意見のきき方・活用方法など

- 安心して意見が言えるように、当日は4~6人のグループに分かれて、ファシリテーター(まとめ役)がみなさんから意見をききます。
- みなさんの意見を国の今後の取組に反映するため、当日はスクリーンショットを撮ったり、やり取りを録音したりします。
- みなさんからいただいた意見は、国の報告書や会議資料などに記載され、公開されることがあります。その際は、個人が特定されないように編集します。
- 参加するときは、こども家庭庁からお願いすることや「いけんひろば」のルールを守ってください。

【お問い合わせ先】

「こども若者★いけんぷらす」事務局 MAIL: jp_toroku_ikenplus@pwc.com